

橋梁通信に「仕事をください」?!

「フラフラ人生」から「溶接は天職」へ
合同会社びわ鉄工所代表社員 中辻光二さん

取材会話

外出先でスマホに着信
があった。橋梁通信社

覚えのない電話番号から

の電話の転送だ。4月初めのこと。覚えのない番号からだつた。所用で出られないでいたら、繰り返し着信は3回に及んだ。何か緊急連絡かな? そう思つて折り返し架電すると、人なつこい声が返つてきた。

「僕仲はといいます。
溶接の仕事が欲しいの
で、紹介してください」



滋賀県長浜市の合同会社
びわ鉄工所の代表社員、
中辻光一と名乗つ
番号を知つたという。

「うちに来ないか」誘われ
職を転々 結婚で「定職を」



それでも、新聞社に取材の依頼などでなく、飛び込みで仕事のお願いとは。大胆な電話に驚いたが、他方でどんな人物が興味もあって、しばらく経つた頃、滋賀に出張した会間にお会いした。

滋賀生まれ、5人兄弟の末っ子だという。17歳で高校を中退し、職を転々とした。持前の親しみやすさ

「面白そうだ。そう思つたが、これまでと同じことを繰り返さないため、まず基礎を学ぼう」37歳で専門学校に入り、年下の若者に交じ

「面白そうだ。そう思つたが、これまでと同じことを繰り返さないため、まず基礎を学ぼう」37歳で専門学校に入り、年下の若者に交じ

42歳で独立

「うちに来ないか」誘われ
職を転々 結婚で「定職を」

「